

2023年10月30日

各 位

会 社 名 アンリツ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 濱田 宏一
 (コード：6754、東証プライム)
 問合せ先 取締役 専務執行役員 CFO 窪田 顕文
 (TEL. 046 - 296 - 6507)

2024年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年10月30日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年4月28日に開示した2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の業績予想を、以下のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

1. 2024年3月期の連結業績予想数値の修正（IFRS・2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上収益 (百万円)	営業利益 (百万円)	税引前利益 (百万円)	当期利益 (百万円)	親会社の所有者に 帰属する当期利益 (百万円)	基本的 1株当たり 当期利益 (円)
前回発表予想(A)	115,500	13,700	13,700	10,000	10,000	75.95
今回修正予想(B)	111,500	10,900	11,400	8,500	8,500	64.55
増減額(B-A)	△4,000	△2,800	△2,300	△1,500	△1,500	—
増減率(%)	△3.5	△20.4	△16.8	△15.0	△15.0	—
(参考) 前期実績 (2023年3月期)	110,919	11,746	12,438	9,256	9,272	69.98

(参考) 上期為替レート : 1米ドル=141円
 下期想定為替レート : 1米ドル=140円

2. 修正の理由

当期の世界経済は、コロナ禍からの回復が進展する一方で、長期化するインフレや金融引き締めの影響、地政学リスクの高まり等により、景気回復は一進一退の状況にあります。

当社グループの主力である通信計測事業においては、生成AIの普及拡大によるデータセンター等でのネットワーク高速化に向けた測定需要は堅調であるものの、世界的なスマートフォンの出荷台数の減少等による顧客の投資判断の慎重姿勢によって5Gスマートフォンの開発投資需要が減少し、モバイル市場の成長が鈍化しています。

このような状況から、上期の実績も踏まえて、通信計測事業の売上収益を710億円、営業利益を93億円にそれぞれ下方修正します。

また、環境計測事業については、一部の大型案件の売上計上予定時期が翌期へ変更となったこと等により、売上収益を80億円、営業利益を5億円にそれぞれ下方修正します。

PQA事業及びその他事業においては、期初計画からの変更はありません。

営業利益の修正、金融収益・費用の計上の影響を織り込んだ結果、税引前利益を114億円、当期利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益を85億円にそれぞれ下方修正します。

なお、連結受注高は1,155億円の見込みであり、2023年4月28日に公表した「2023年3月期決算短信〔IFRS〕(連結)」添付資料20ページで開示した期初計画値から変更はありません。

下期の想定為替レートは1米ドル140円、1ユーロ150円に見直しています。

配当については、期初計画どおり1株当たり年間40.00円を予定しております。

(参考)

セグメント別売上収益の予想

(単位：百万円)

	前回発表予想(A) (2023年4月28日発表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(参考) 前期実績
売上収益	115,500	111,500	△4,000	△3.5	110,919
通信計測	74,000	71,000	△3,000	△4.1	72,753
P Q A	26,000	26,000	—	—	24,849
環境計測	9,000	8,000	△1,000	△11.1	6,376
その他	6,500	6,500	—	—	6,939

セグメント別営業利益の予想

(単位：百万円)

	前回発表予想(A) (2023年4月28日発表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(参考) 前期実績
営業利益	13,700	10,900	△2,800	△20.4	11,746
通信計測	12,000	9,300	△2,700	△22.5	10,874
P Q A	1,600	1,600	—	—	1,331
環境計測	600	500	△100	△16.7	51
その他	500	500	—	—	560
調整額	△1,000	△1,000	—	—	△1,071

地域別売上収益の予想

(単位：百万円)

	前回発表予想(A) (2023年4月28日発表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(参考) 前期実績
売上収益	115,500	111,500	△4,000	△3.5	110,919
日本	36,000	35,000	△1,000	△2.8	33,042
海外	79,500	76,500	△3,000	△3.8	77,876
米州	26,000	26,000	—	—	24,799
EMEA	15,000	15,000	—	—	14,732
アジア他	38,500	35,500	△3,000	△7.8	38,344

(注1) EMEA (Europe, Middle East and Africa) : 欧州・中近東・アフリカ地域

(注2) 前期のセグメント別売上収益及び営業利益については、当期の報告セグメントの区分に基づき作成したものを記載しています。

(注意事項)

本発表資料に記載されている、アンリツの現在の計画、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの記述は、現在入手可能な情報による当社経営陣の仮定や判断に基づくものであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。また、法令で求められている場合を除き、アンリツは、あらたな情報、将来の事象により、将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

実際の業績に影響を与える重要な要因は、アンリツの事業領域を取り巻く日本、米州、欧州、アジア等の経済情勢、アンリツの製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場のなかでアンリツが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供できる能力、為替レートなどです。ただし、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。